



## 平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成 28 年 2 月 8 日

会社名 株式会社 長崎銀行

上場取引所 なし

コード番号 なし

URL <http://www.nagasaki-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山本 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長兼経営管理室長 (氏名) 餅田 浩治

TEL (095) 825-4151

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

配当支払開始予定日 : ー

四半期決算説明会開催の有無 : 無

特定取引勘定設置の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 28 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,143	△3.9	597	9.9	502	17.8
27年3月期第3四半期	4,312	8.4	543	102.6	426	59.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3 86	1 15
27年3月期第3四半期	3 28	0 97

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	272,874	9,881	3.6
27年3月期	260,306	9,403	3.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 9,881百万円 27年3月期 9,403百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
28年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
28年3月期(予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況を記載しております。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況につきましては、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成 28 年 3 月期の業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,450	△3.2	460	△17.0	310	△66.0	2 19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報（その他）に関する情報」をご覧ください。）

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期3Q	130,283,904株	27年3月期	130,283,904株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	—株	27年3月期	—株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期3Q	130,283,904株	27年3月期3Q	130,286,041株
----------	--------------	----------	--------------

(参考) 発行済株式数（優先株式）

A種優先株式

28年3月期3Q	5,000,000株	27年3月期	5,000,000株
----------	------------	--------	------------

※ 四半期レビューの実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5 00	5 00
28年3月期	—	—	—		
28年3月期(予想)				5 00	5 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

**【添付資料】**

[ 目次 ]

**1. 当四半期決算に関する定性的情報**

- (1) 経営成績に関する定性的情報 ..... P. 2
- (2) 財政状態に関する定性的情報 ..... P. 2
- (3) 業績予想に関する定性的情報 ..... P. 2

**2. サマリー情報（その他）に関する情報**

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ..... P. 2

**3. 四半期財務諸表**

- (1) 四半期貸借対照表 ..... P. 3
- (2) 四半期損益計算書 ..... P. 4
- (3) 継続企業の前提に関する注記 ..... P. 4
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... P. 4

※平成28年3月期第3四半期決算説明資料 ..... P. 5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては次のとおりとなりました。

経常収益は、貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益の減少等により、前年同期比1億69百万円減少し、41億43百万円となりました。

一方、経常費用は、前年同期に住宅ローン証券化債権の買戻し処理に伴い計上した雑損及び貸出金償却の減少等により、前年同期比2億23百万円減少し、35億46百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比54百万円増加し、5億97百万円となり、四半期純利益は、前年同期比76百万円増加し、5億2百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

預金・譲渡性預金は、積極的な預金吸収に努めました結果、前事業年度末比209億62百万円増加し、2,572億2百万円となりました。

貸出金は、個人・法人のリテール分野を中心に資金需要に積極的な対応を行いました結果、前事業年度末比13億39百万円増加し、2,301億15百万円となりました。

総資産は、前事業年度末比125億68百万円増加し、2,728億74百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年11月10日公表の数値から変更ありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する情報

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の処理

当行の税金費用は、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	25,994	37,111
貸出金	228,776	230,115
その他資産	799	917
有形固定資産	4,751	4,731
無形固定資産	78	71
繰延税金資産	872	786
支払承諾見返	54	44
貸倒引当金	△1,021	△904
資産の部合計	260,306	272,874
<b>負債の部</b>		
預金	231,675	236,236
譲渡性預金	4,565	20,965
コールマネー	9,000	—
借入金	3,500	3,500
その他負債	739	954
退職給付引当金	681	610
役員退職慰労引当金	29	41
睡眠預金払戻損失引当金	36	34
偶発損失引当金	63	60
再評価に係る繰延税金負債	555	545
支払承諾	54	44
負債の部合計	250,902	262,993
<b>純資産の部</b>		
資本金	4,121	4,121
資本剰余金	2,463	2,463
利益剰余金	1,712	2,210
株主資本合計	8,297	8,796
土地再評価差額金	1,105	1,084
評価・換算差額等合計	1,105	1,084
純資産の部合計	9,403	9,881
負債及び純資産の部合計	260,306	272,874

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
経常収益	4,312	4,143
資金運用収益	3,400	3,406
(うち貸出金利息)	3,208	3,212
役員取引等収益	521	514
その他経常収益	391	223
経常費用	3,769	3,546
資金調達費用	300	289
(うち預金利息)	226	224
役員取引等費用	655	670
営業経費	2,600	2,559
その他経常費用	212	26
経常利益	543	597
特別利益	0	19
固定資産処分益	0	19
特別損失	156	4
固定資産処分損	4	4
減損損失	152	—
税引前四半期純利益	387	612
法人税等	△39	110
四半期純利益	426	502

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

# 平成28年3月期 第3四半期決算説明資料

## 【 目 次 】

### I. 平成28年3月期 第3四半期決算ハイライト

1. 損益の状況	6
2. 貸出金の状況	7
3. 預金・NCDの状況	8
4. 預り資産の状況	8
5. 金融再生法開示債権の状況	9
6. 自己資本比率（国内基準）の状況	10

### II. 平成28年3月期 第3四半期決算の概況

1. 損益の状況	11
2. 利回・利鞘	12
3. 貸出金の残高	
(1) 末残・平残	12
(2) 中小企業等貸出金	12
(3) 個人ローン残高	12
(4) 業種別貸出金	13
4. 預金・NCDの残高	
(1) 末残・平残	14
(2) 人格別預金の残高	14
5. 預り資産	
(1) 預り資産残高	14
(2) 預り資産販売額	14
6. リスク管理債権	15
7. 金融再生法開示債権	15
8. 自己資本比率（国内基準）	15

## I. 平成28年3月期 第3四半期決算ハイライト

### 1. 損益の状況

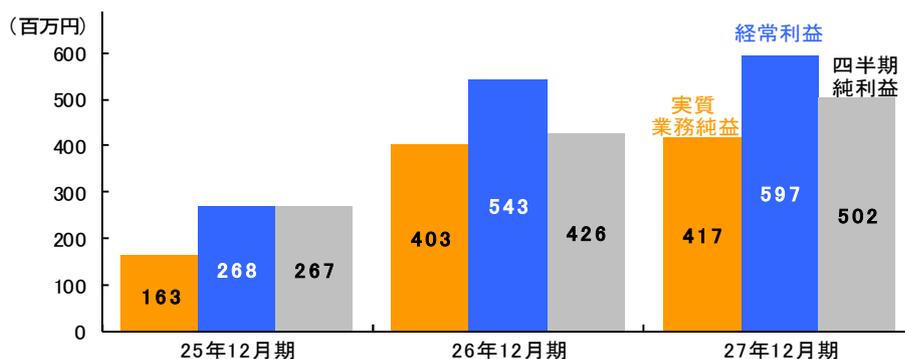
- ・ 実質業務純益は、役務取引等利益が減少したものの、資金利益の増加及び経費削減などにより、前年同期比+14百万円の417百万円となりました。
- ・ 経常利益は、信用コストは増加したものの、実質業務純益及びその他臨時損益の増加などにより、前年同期比+54百万円の597百万円となりました。
- ・ 四半期純利益は、税負担は増加したものの、経常利益及び特別損益の増加などにより、前年同期比+76百万円の502百万円となりました。

(単位：百万円)

業 務 粗 利 益	28年3月期 第3四半期		27年3月期 第3四半期	28年3月期 通期予想	27年3月期 通期実績
		前年同期比			
[ コ ア 業 務 粗 利 益 ]	2,960	△ 5	2,965	3,830	3,924
資 金 利 益	3,116	17	3,099		4,132
役 務 取 引 等 利 益	△ 156	△ 22	△ 134		△ 207
そ の 他 業 務 純 益 (うち国債等債券損益)	-	-	-		-
	(-)	(-)	(-)		(-)
経 費 (除く臨時処理分) △	2,543	△ 19	2,562	3,480	3,462
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) [ コ ア 業 務 純 益 ]	417	14	403	350	462
	[ 417 ]	[ 14 ]	[ 403 ]	[ 350 ]	[ 462 ]
株 式 等 関 係 損 益	-	-	-		-
信 用 コ ス ト △	△ 184	119	△ 303	△ 110	△ 261
そ の 他 臨 時 損 益	△ 3	160	△ 163		△ 168
経 常 利 益	597	54	543	460	554
特 別 損 益	15	170	△ 155		△ 355
法 人 税 等 合 計 △	110	149	△ 39		△ 712
四 半 期 (当 期) 純 利 益	502	76	426	310	911

(注) 信用コスト = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理損失額 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益

#### 損益の推移



## 2. 貸出金の状況

- ・ 貸出金残高（末残）は、個人ローンが順調に増加したものの、事業性貸出金の減少により、26年12月末比△1,252百万円の230,115百万円（年率△0.5%）となりました。
- ・ 中小企業等貸出金残高（末残）は、個人向けが順調に増加したものの、中小企業向けの減少により26年12月末比△954百万円の197,830百万円（年率△0.5%）となりました。

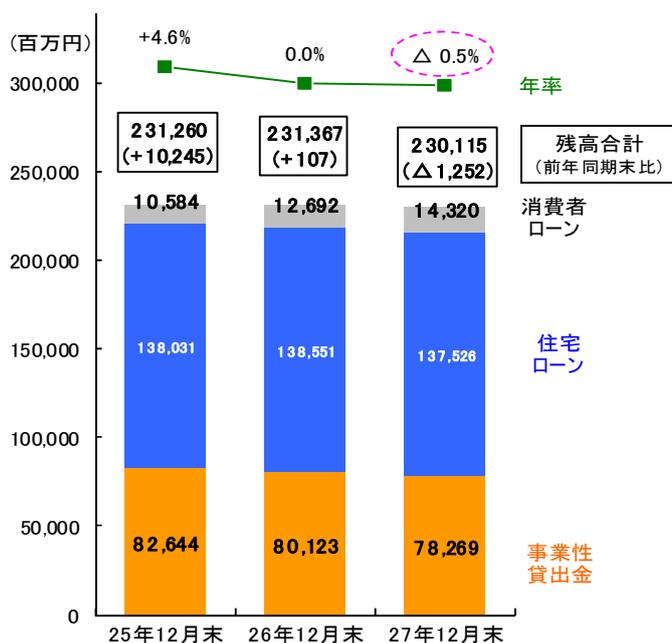
（単位：百万円）

貸出金（末残）	27年12月末			27年3月末	26年12月末
	27年3月末比	26年12月末比			
貸出金（末残）	230,115	1,339	△1,252	228,776	231,367
事業性貸出金	78,269	312	△1,854	77,957	80,123
個人ローン	151,846	1,028	602	150,818	151,244
住宅ローン	137,526	△2	△1,025	137,528	138,551
消費者ローン	14,320	1,030	1,628	13,290	12,692

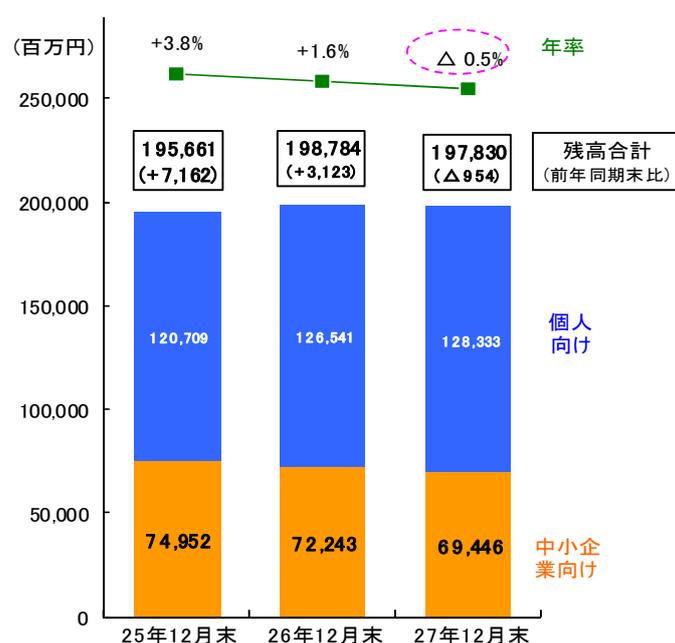
（注）住宅ローンには、アパートローンが含まれております。

中小企業等貸出金（末残）	197,830	△123	△954	197,953	198,784
中小企業向け	69,446	△1,875	△2,797	71,321	72,243
個人向け	128,383	1,751	1,842	126,632	126,541

### 貸出金残高（末残）の推移



### 中小企業等貸出金残高（末残）の推移



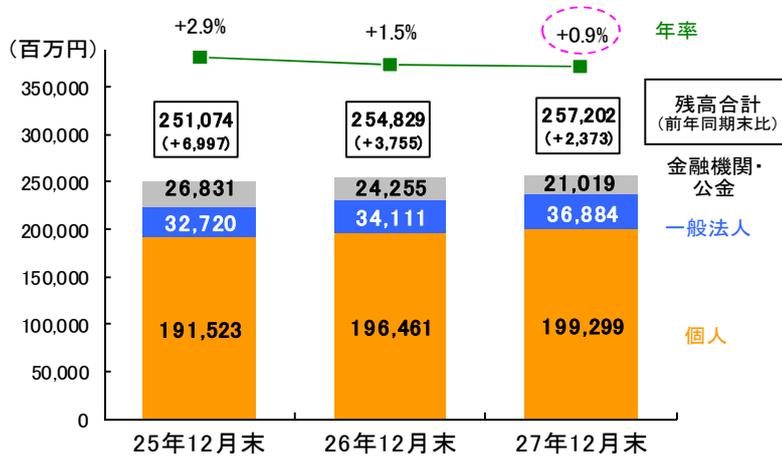
### 3. 預金・NCDの状況

・預金・NCD残高（末残）は、個人預金、法人預金ともに順調に増加し、26年12月末比+2,373百万円の257,202百万円（年率+0.9%）となりました。

（単位：百万円）

預金・NCD（末残）	27年12月末			27年3月末	26年12月末
	257,202	27年3月末比	26年12月末比		
個人	199,299	2,815	2,838	196,484	196,461
流動性	50,815	1,300	964	49,515	49,851
固定性	148,483	1,514	1,874	146,969	146,609
一般法人	36,884	2,192	2,773	34,692	34,111
流動性	18,602	790	1,150	17,812	17,452
固定性	18,281	1,401	1,622	16,880	16,659
金融機関・公金	21,019	15,956	△ 3,236	5,063	24,255
流動性	2,219	△ 327	89	2,546	2,130
固定性	18,799	16,283	△ 3,326	2,516	22,125

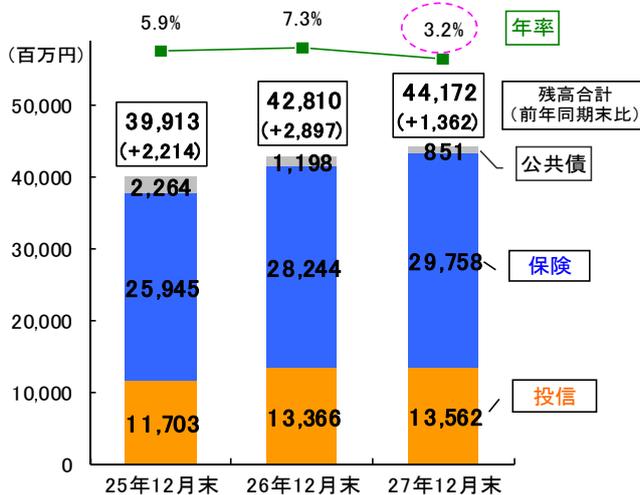
預金・NCD残高（末残）の推移



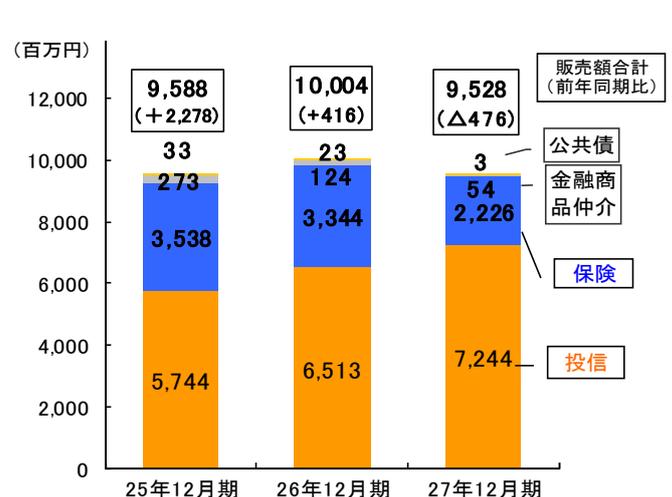
### 4. 預り資産の状況

・預り資産残高は、26年12月末比+1,362百万円の44,172百万円（年率+3.2%）となり、順調に増加いたしました。  
 ・預り資産販売額は、前年同期比△476百万円の9,528百万円となりました。

預り資産残高の推移



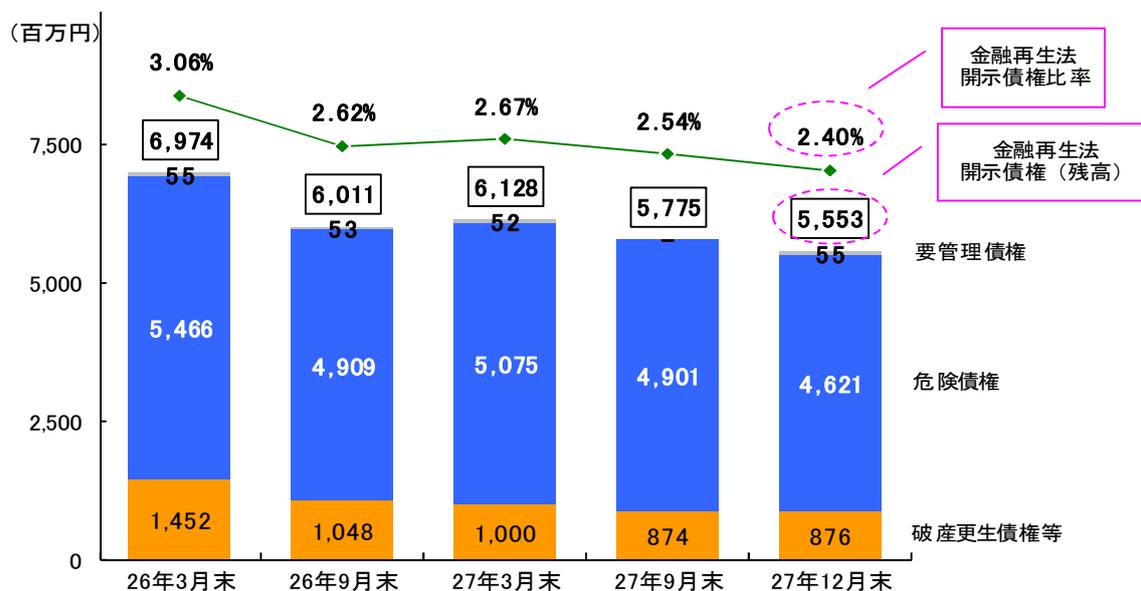
預り資産販売額の推移



## 5. 金融再生法開示債権の状況

- ・金融再生法開示債権（残高）は、27年9月末比△222百万円の5,553百万円となりました。
- ・総与信に占める金融再生法開示債権比率は、27年9月末比△0.14パーセントポイントの2.40%となりました。

金融再生法開示債権（残高）の推移



## 6. 自己資本比率（国内基準）の状況

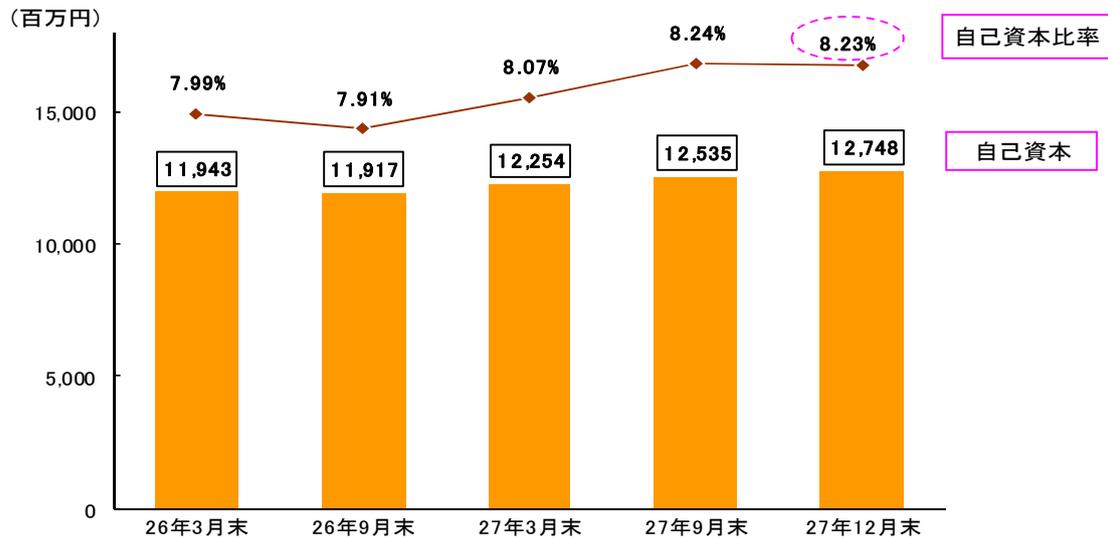
- ・ 27年12月末の単体自己資本比率は、8.23%（27年9月末比△0.01パーセントポイント）と経営の健全性等の面で問題のない水準を維持しております。
- ・ 単体自己資本比率の低下は、リスク・アセット等の増加の影響が主な要因です。

(単位：百万円、%)

	27年12月末			27年9月末	27年3月末
		27年9月末比	27年3月末比		
自己資本比率	8.23	△0.01	0.16	8.24	8.07
自己資本	12,748	213	494	12,535	12,254
リスク・アセット等	154,834	2,755	3,172	152,079	151,662
総所要自己資本額	6,193	110	127	6,083	6,066

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

### 自己資本比率の推移



## Ⅱ. 平成28年3月期 第3四半期決算の概況

### 1. 損益の状況

(単位：百万円)

	28年3月期 第3四半期		27年3月期 第3四半期	28年3月期 通期予想
		前年同期比		
業 務 粗 利 益	2,960	△ 5	2,965	3,830
[ コア業務粗利益 ]	[ 2,960]	[△ 5]	[ 2,965]	注1
資 金 利 益	3,116	17	3,099	
役 務 取 引 等 利 益	△ 156	△ 22	△ 134	
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)	- (-)	- (-)	- (-)	
経 費 (除く臨時処理分) △	2,543	△ 19	2,562	3,480
う ち 人 件 費 △	1,340	12	1,328	
う ち 物 件 費 △	1,073	△ 40	1,113	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	417	14	403	350
[ コア業務純益 ]	[ 417]	[ 14]	[ 403]	[ 350] 注2
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ① △	-	-	-	
業 務 純 益	417	14	403	
臨 時 損 益	180	40	140	
株 式 等 関 係 損 益	-	-	-	
不 良 債 権 処 理 損 失 額 ② △	7	△ 48	55	
貸 出 金 償 却 △	7	△ 42	49	
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 △	-	-	-	
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 △	0	△ 5	5	
そ の 他 △	-	△ 0	0	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	115	△ 123	238	
償 却 債 権 取 立 益 ④	76	△ 44	120	
そ の 他 臨 時 損 益	△ 3	160	△ 163	
経 常 利 益	597	54	543	460
特 別 損 益	15	170	△ 155	
固 定 資 産 処 分 損 益	15	18	△ 3	
減 損 損 失 △	-	△ 152	152	
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	612	225	387	
法 人 税 等 (法 人 税 等 調 整 額 を 含 む) △	110	149	△ 39	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	502	76	426	310
信用コスト (①+②-③-④) △	△ 184	119	△ 303	△ 110

(注1) コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券損益

(注2) コア業務純益=コア業務粗利益-経費=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)-国債等債券損益

## 2. 利回・利鞘

(単位：%)

		28年3月期 第3四半期		27年3月期 第3四半期
			前年同期比	
資金運用利回	A	1.81	0.02	1.79
貸出金利回	B	1.89	0.02	1.87
有価証券利回		-	-	-
資金調達原価	C	1.47	△ 0.02	1.49
預金等利回	D	0.13	-	0.13
経費率	E	1.35	-	1.35
外部負債利回		0.95	△ 0.50	1.45
預貸金利鞘	B-D-E	0.41	0.03	0.38
預貸金単純利鞘	B-D	1.76	0.02	1.74
総資金利鞘	A-C	0.34	0.04	0.30

## 3. 貸出金の残高

### (1) 末残・平残

(単位：百万円)

	27年12月末			27年9月末	27年3月末	26年12月末
	27年9月末比	27年3月末比				
貸出金(残高)	230,115	3,579	1,339	226,536	228,776	231,367
貸出金(平残)	224,989	98	△ 2,400	224,891	227,389	226,992

### (2) 中小企業等貸出金

(単位：百万円)

残高	27年12月末			27年9月末	27年3月末	26年12月末
	27年9月末比	27年3月末比				
中小企業等貸出金	197,830	2,174	△ 123	195,656	197,953	198,784
中小企業向け	69,446	997	△ 1,875	68,449	71,321	72,243
個人向け	128,333	1,127	1,701	127,206	126,632	124,541
中小企業等貸出金比率	85.96%	△ 0.40%	△ 0.56%	86.36%	86.52%	85.91%

先数

(単位：先)

中小企業等貸出先 A	20,358
総貸出先 B	20,386
中小企業等貸出先比率 A÷B	99.86%

### (3) 個人ローン残高

(単位：百万円)

	27年12月末			27年9月末	27年3月末	26年12月末
	27年9月末比	27年3月末比				
個人ローン	151,846	752	1,028	151,094	150,818	151,244
住宅ローン	137,526	441	△ 2	137,085	137,528	138,551
消費者ローン	14,320	312	1,030	14,008	13,290	12,692

(注) 住宅ローンには、アパートローンが含まれております。

（４）業種別貸出金

（単位：百万円）

	27年12月末	27年9月末比	27年3月末比	27年9月末	27年3月末	26年12月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	230,115	3,579	1,339	226,536	228,776	231,367
製 造 業	3,475	△ 91	△ 327	3,566	3,802	4,302
農 業、林 業	803	139	△ 16	664	819	815
漁 業	953	67	220	886	733	1,310
鉱業、採石業、砂利採取業	273	108	223	165	50	53
建 設 業	5,535	374	△ 146	5,161	5,681	5,166
電気・ガス・熱供給・水道業	3,187	0	464	3,187	2,723	2,547
情 報 通 信 業	698	27	△ 70	671	768	844
運 輸 業、郵 便 業	1,088	△ 169	△ 431	1,257	1,519	1,493
卸 売 業、小 売 業	7,503	△ 164	△ 217	7,667	7,720	7,573
金 融 業、保 険 業	2,505	374	330	2,131	2,175	2,224
不動産業、物品賃貸業	39,030	△ 36	△ 1,550	39,066	40,580	41,617
その他各種サービス業	11,348	714	133	10,634	11,215	11,283
地 方 公 共 団 体	25,328	1,060	975	24,268	24,353	25,594
そ の 他	128,383	1,177	1,751	127,206	126,632	126,541

#### 4. 預金・NCDの残高

##### (1) 末残・平残

(単位：百万円)

	27年12月末	27年9月末比		27年9月末	27年3月末	26年12月末
		27年9月末比	27年3月末比			
預金・NCD（残高）	257,202	2,163	20,962	255,039	236,240	254,829
預金・NCD（平残）	249,975	2,430	△ 1,138	247,545	251,113	250,889

##### (2) 人格別預金の残高

(単位：百万円)

	27年12月末	27年9月末比		27年9月末	27年3月末	26年12月末
		27年9月末比	27年3月末比			
個人	199,299	1,537	2,815	197,762	196,484	196,461
流動性	50,815	863	1,300	49,952	49,515	49,851
固定性	148,483	673	1,514	147,810	146,969	146,609
一般法人	36,884	728	2,192	36,156	34,692	34,111
流動性	18,602	594	790	18,008	17,812	17,452
固定性	18,281	134	1,401	18,147	16,880	16,659
金融機関	255	△ 97	△ 489	352	744	223
流動性	210	△ 92	△ 484	302	694	173
固定性	45	△ 5	△ 5	50	50	50
公金	20,763	△ 4	16,444	20,767	4,319	24,031
流動性	2,008	282	156	1,726	1,852	1,956
固定性	18,754	△ 287	16,288	19,041	2,466	22,075
計	257,202	2,163	20,962	255,039	236,240	254,829
流動性	71,637	1,648	1,763	69,989	69,874	69,434
固定性	185,565	515	19,199	185,050	166,366	185,394

#### 5. 預り資産

##### (1) 預り資産残高

(単位：百万円)

	27年12月末	27年9月末比		27年9月末	27年3月末	26年12月末
		27年9月末比	27年3月末比			
投資信託	13,562	462	△ 216	13,100	13,778	13,366
保険	29,758	513	1,135	29,245	28,623	28,244
公共債	851	△ 10	△ 84	861	935	1,198
外貨預金	-	-	-	-	-	-
預り資産残高	44,172	964	836	43,208	43,336	42,810
うち個人向け	43,669	957	792	42,712	42,877	42,341

##### (2) 預り資産販売額

(単位：百万円)

	28年3月期 第3四半期	前年同期比	27年3月期 第3四半期
	投資信託	7,244	731
保険	2,226	△ 1,118	3,344
金融商品仲介	54	△ 70	124
公共債	3	△ 20	23
外貨預金	-	-	-
預り資産販売額	9,528	△ 476	10,004

## 6. リスク管理債権

(単位：百万円)

		27年12月末		27年9月末	27年3月末	26年12月末	
			27年9月末比				27年3月末比
リスク管理債権	破綻先債権	4	0	4	4	0	10
	延滞債権	5,482	△ 277	△ 578	5,759	6,060	6,126
	3ヵ月以上延滞債権	-	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	55	55	3	-	52	53
	合計 A	5,542	△ 222	△ 571	5,764	6,113	6,190
	貸出金残高比 A÷B	2.40%	△ 0.14%	△ 0.27%	2.54%	2.67%	2.67%
	貸出金残高 B	230,115	3,579	1,339	226,536	228,776	231,367

## 7. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

		27年12月末		27年9月末	27年3月末	26年12月末	
			27年9月末比				27年3月末比
金融再生法開示債権計 A	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	876	2	△ 124	874	1,000	1,008
	危険債権	4,621	△ 280	△ 454	4,901	5,075	5,143
	要管理債権	55	55	3	-	52	53
	(部分直接償却額)	(1,289)	(6)	(△ 235)	(1,283)	(1,524)	(1,872)
正常債権	要管理債権を除く要注意先債権	28,842	183	1,676	28,659	27,166	27,071
	正常先債権	196,050	3,726	325	192,324	195,725	198,447
	正常債権	224,893	3,910	2,001	220,983	222,892	225,519
	総与信額 B	230,446	3,688	1,426	226,758	229,020	231,724
	金融再生法開示債権比率 A÷B	2.40%	△ 0.14%	△ 0.27%	2.54%	2.67%	2.67%

## 8. 自己資本比率（国内基準）

(単位：百万円、%)

	27年12月末		27年9月末	27年3月末	
		27年9月末比			
自己資本比率	8.23	△ 0.01	0.16	8.24	8.07
自己資本	12,748	213	494	12,535	12,254
リスク・アセット等	154,834	2,755	3,172	152,079	151,662
総所要自己資本額	6,193	110	127	6,083	6,066

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。